

宍粟市立一宮北中学校いじめ防止基本方針

宍粟市立一宮北中学校

1 学校の方針

校訓「天祐自助」のもと、地域社会と連携協力しつつ、生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体）を育み、夢や志の具現に向けて、雑草のごとくたくましく生きる生徒を育成することを目標としている。また、各領域において、自他の命と意思を尊重する教育の推進を重点課題に掲げて取り組んでいる。

全校生徒が安心して学校生活を送り、充実した教育活動に取り組めるよう、教職員が生徒とともに、いじめを抑止し人権を守る土壌をはぐくみ、いじめを許さない学校づくりを推進する。

そのために日常の指導体制を定め、いじめの未然防止を図りながら、いじめの早期発見に取り組むとともに、いじめを認知した場合は適切かつ迅速に解決するために、いじめ防止基本方針（いじめ防止全体計画）を定める。

2 基本的考え方

本校は、西播磨地区の北部に位置し、四方を山々に囲まれ、揖保川の清流と緑豊かな自然に囲まれた環境にある。そのような環境の中で健やかに育ってきた生徒は、与えられた課題や教師の指示には素直で真面目に取り組めるが、課題意識を持ち、自ら進んで取り組む学習姿勢に弱さがあり、表現力も不十分で確かな思考に裏打ちされた意思表示ができにくい場面も見られる。しかし、温順で素朴な人間性を備え、作業をいとわず、生徒会活動や部活動に明るく前向きに取り組むことができ、「明るく元気なあいさつ」「ノーチャイム」「一生懸命に取り組む清掃活動」などのよき伝統をつないでいる。そして「これまで以上に全校生徒がともに思いやりを持ち学校生活を送る」ことをめざし、生徒会スローガン「あふれる笑顔 深める友情」のもと、さらなる大きな一歩をふみだそうとしている。

いじめについては、小規模校の利点を生かし、平素より教師集団が個々の生徒たちの学校生活や家庭生活の状況を敏感にキャッチし、生徒の微妙な変化に対応している。そして、教職員が生徒とともにいじめを抑止し、人権を守る土壌を育み、いじめを許さない学校づくりを推進するため、以下の体制を構築し取り組む必要がある。

3 いじめ防止等の指導体制等

(1) 日常の指導体制

いじめの防止等に関する措置を実効的に行うため、管理職を含む複数の教職員、心理等に関する専門的な知識を有するその他関係者により構成される日常の教育相談体制、生徒指導体制などの校内組織及び連携する関係機関を別に定める。

別紙1 校内指導体制及び関係機関

また、いじめは教職員や大人が気づきにくいところで発生し、潜在化しやすいことを認識し、教職員が生徒の小さな変化を敏感に察知し、いじめを見逃さず、早期発見するためのチェックリストを別に定める。

別紙2 宍粟市教職員用いじめ早期発見・対応マニュアル 「8 いじめの早期発見のチェックポイント」

(2) 未然防止等の年間指導計画

いじめ防止の観点から、学校教育活動全体を通じて、いじめの防止に資する多様な取組を体系的・計画的に行うため、包括的な取組の方針、いじめの防止のための取組、早期発見の在り方、いじめへの対応に係る教職員の資質能力向上を図る校内研修など、年間の指導計画を別に定める。

別紙3 年間指導計画

(3) 組織的対応

いじめの疑いに関する情報を把握した場合やいじめを認知した場合は、情報の収集と記録、情報の共有、いじめの事実確認を行い、迅速にいじめの解決に向けた組織的対応を別に定める。

別紙4 宍粟市教職員用いじめ早期発見・対応マニュアル

「6 いじめへの対応」

「7 一次、二次対応のポイント」

(4) 継続的対応

いじめが解消したと見られる場合（少なくとも3ヶ月を目安）でも、被害児童生徒本人及びその保護者に対し、心身の苦痛を感じていないかどうかを面談等により確認するなど引き続き十分な観察を行い、折に触れて必要な指導を継続的に行う。

4 重大事態への対応

(1) 重大事態とは

重大事態とは、「いじめにより生徒の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき」で、いじめを受ける生徒の状況で判断する。本校の場合、たとえば、身体に重大な傷害を負った場合、精神性の疾患を発症した場合などのケースが想定される。

また、「いじめにより生徒が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき」であるが、「相当の期間」については、不登校の定義を踏まえ、年間30日を目安とする。ただし、生徒が一定期間、連続して欠席しているような場合には、適切に調査し、校長が判断する。

また、生徒や保護者からいじめられて重大事態に至ったという申立てがあったときは、校長が判断し、適切に対応する。

(2) 重大事態への対応

校長が重大事態と判断した場合、直ちに、宍粟市教育委員会に報告するとともに、校長がリーダーシップを発揮し、学校が主体となって、校内いじめ問題対策委員会に専門的知識及び経験を有する外部の専門家、及び民生児童委員等を加えた組織で調査し、事態の解決にあたる。

なお、事案によっては、宍粟市教育委員会が設置する重大事態調査のための組織に協力し、事態の解決に向けて対応する。

別紙5 緊急時（重大事態発生時）の対応フロー

5 インターネットやソーシャルメディア等によるいじめの対応

インターネットの危険性やネット上のトラブルについて最新の動向を把握し、情報モラルに関する教職員の指導力向上や、警察等の関係機関と連携した指導、子どもや保護者への啓発に努める。

【実践項目】

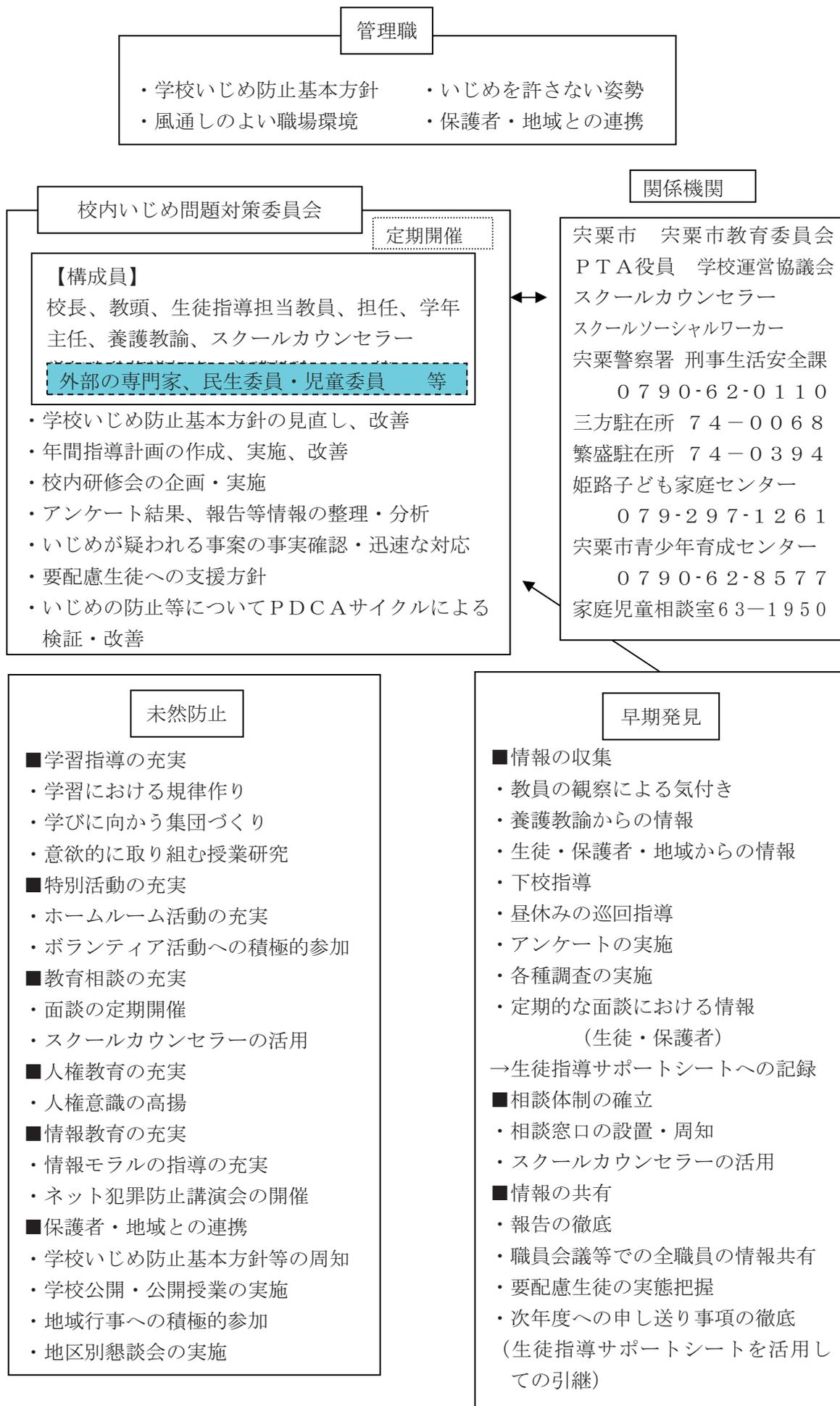
- ① 定期的な情報モラルやサイバー対策等の講演会の実施
 - ・生徒、保護者への啓発
 - ・教職員対象の指導力向上
 - ・関連機関との連携（ひょうごっ子「ネットいじめ情報」相談窓口、県警サイバー犯罪対策課等）
- ②未然防止
 - 校報や学年・学級通信、ホームページ等による啓発
 - ・しそく中学生サミットに基づく、ルール作りと啓発
 - ・生徒のルールの保護者との共有
- ③早期発見
 - ・いじめのサインを見逃さない体制
 - ・保護者との連携
- ④宍粟市青少年育成センター・警察等の関係機関と連携した迅速な対応

6 その他の事項

家庭・地域から信頼される学校をめざしている本校は、これまでも情報発信に努めてきた。いじめ防止等についても、地域とともに取り組む必要があるため、策定した学校の基本方針については、学校のホームページなどで公開するとともに、学校運営協議会やPTA総会をはじめ、学年懇談会、三者面談、家庭訪問などあらゆる機会を利用して保護者や地域に情報発信に努める。

また、いじめ防止等に実効性の高い取組を実施するため、学校の基本方針が、実情に即して効果的に機能しているかについて、「校内いじめ問題対策委員会」を中心に点検し、必要に応じて見直す。

学校の基本方針の見直しに際し、学校全体でいじめの防止等に取り組む観点から生徒の意見を取り入れるなど、いじめの防止等について生徒の主体的かつ積極的な参加が確保できるよう留意する。また、地域を巻き込んだ学校の基本方針になるように、保護者等地域からの意見を積極的に聴取するように留意する。



8 いじめの早期発見のチェックポイント

あなたのクラスにいじめられている子がいるかどうか？

| チェック | 質問項目 | 該当するかな？と思われる児童・生徒 |
|--|---|-------------------|
| 日常の行動・表情の様子 | <input type="checkbox"/> 顔色が悪く、元気がない。 | |
| | <input type="checkbox"/> 遅刻・欠席が増える。 | |
| | <input type="checkbox"/> 早退や一人で下校することが増える。 | |
| | <input type="checkbox"/> 時々涙ぐんでいる。 | |
| | <input type="checkbox"/> おどおどしている。 | |
| 授業中・休み時間 | <input type="checkbox"/> 下を向いて視線を合わせようとしない。 | |
| | <input type="checkbox"/> 体の具合は悪くないが保健室に行きたがる。 | |
| | <input type="checkbox"/> 友だちに悪口を言われても言い返さないで愛想笑いをする。 | |
| | <input type="checkbox"/> いつもみんなの行動を気にし、目立たないようにしている。 | |
| 昼食 | <input type="checkbox"/> 発言すると友だちから冷やかされたり皮肉を言われたりする。 | |
| | <input type="checkbox"/> 教職員がほめると冷やかされたり、陰口を言われたりする。 | |
| | <input type="checkbox"/> グループ分けで孤立しがちである。 | |
| 清掃 | <input type="checkbox"/> 学習意欲が減退し、忘れ物が増える。 | |
| | <input type="checkbox"/> 一人であることが多い。 | |
| | <input type="checkbox"/> 教職員の近くにいたがる。 | |
| その他 | <input type="checkbox"/> 食べ物にいたずらされる。 | |
| | <input type="checkbox"/> 他の子どもの机から少し離して食事をしている。 | |
| | <input type="checkbox"/> 食事の量がへったり、食べなかったりする。 | |
| | <input type="checkbox"/> 好きな物を他の子どもにゆする。 | |
| | <input type="checkbox"/> 一人で掃除をしている。 | |
| | <input type="checkbox"/> いつも雑巾がけやゴミ捨ての当番になっている。 | |
| | <input type="checkbox"/> 持ち物を壊されたり、かくされたりする。 | |
| | <input type="checkbox"/> 服に靴の跡がついていたり、破れていたりする。 | |
| <input type="checkbox"/> 持ち物や机、ロッカーなどに落書きをされる。 | | |
| | <input type="checkbox"/> トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる。 | |
| | <input type="checkbox"/> 手や足にすり傷やあざがある。 | |
| | <input type="checkbox"/> けがの状況と本人が言う理由が一致しない。 | |
| | <input type="checkbox"/> 理由もなく成績が突然下がる。 | |
| | <input type="checkbox"/> 不必要なお金を持ったり、友だちにおごるなどする。 | |
| | <input type="checkbox"/> 部活動を休むことが多くなり、突然やめると言い出す。 | |

あなたのクラスにいじめている子がいるかどうか？

| チェック | 質問項目 | 該当するかな？と思われる児童・生徒 |
|--------------------------|-------------------------|-------------------|
| <input type="checkbox"/> | 他の子どもに対し威嚇する表情をする。 | |
| <input type="checkbox"/> | グループで行動し他の子供に指示を出す。 | |
| <input type="checkbox"/> | 特定の子どもにのみ強い仲間意識を持つ。 | |
| <input type="checkbox"/> | 活発に活動するが他の子どもにきつい言葉を使う。 | |
| <input type="checkbox"/> | するいところがある。 | |
| <input type="checkbox"/> | 家や学校で悪者扱いされていると思っている。 | |
| <input type="checkbox"/> | 他人は自分より幸せそうだと思っている。 | |
| <input type="checkbox"/> | 多くのストレスを抱えている。 | |
| <input type="checkbox"/> | 教職員の言動を素直に受け取らない。 | |
| <input type="checkbox"/> | 教職員によって態度を変える。 | |
| <input type="checkbox"/> | あからさまに、教職員の機嫌をとる。 | |

あなたのクラスがいじめが起こりやすい・起こっている集団かどうか？

| チェック | 質 問 項 目 |
|--------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 朝いつも誰かの机が曲がっている。 |
| <input type="checkbox"/> | 掲示物が破れていたり落書きがあったりする。 |
| <input type="checkbox"/> | 班にすると机と机の間にすきまがある。 |
| <input type="checkbox"/> | 授業中、教職員の見えないように消しゴム投げなどをしている。 |
| <input type="checkbox"/> | 教職員がいないと掃除がきちんとできない。 |
| <input type="checkbox"/> | 自由にグループ分けをさせると特定の子どもが残る。 |
| <input type="checkbox"/> | 些細なことで冷やかしたりするグループがある。 |
| <input type="checkbox"/> | 学級やグループの中で絶えず周りの顔色をうかがう子どもがいる。 |
| <input type="checkbox"/> | 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せつけない雰囲気がある。 |
| <input type="checkbox"/> | 特定の子どもに気を遣っている雰囲気がある。 |

そんなクラスの状況に対して一学期あなたはきちんと対応できましたか？

| チェック | 質 問 項 目 |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | いじめは人権侵害であり、絶対に許さないという話をしましたか。 |
| <input type="checkbox"/> | 毎日、子ども一人一人の表情に気を配っていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 子どもの服装や素振りの変化に気を配っていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 机の並びや掲示物、教室内のゴミなどに気を配っていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 日々の学校生活の問題を取り上げ、人としての善悪について考えさせていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | どの子に対しても「認める」ことや「ほめる」ことを心がけていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 子どもの様子から少しでもいじめが疑われる時には、忙しくても優先して行動していますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 学級づくりに悩んだとき、一人で抱え込んでいませんか。 |
| <input type="checkbox"/> | いじめのことで保護者と連絡を取るとき電話だけですませていませんか。 |
| <input type="checkbox"/> | 地域での体験などを通して、自分の存在意識を考えさせていますか。 |
| <input type="checkbox"/> | 地域からの情報を得る機会を積極的につくっていますか。 |

| | 職員会議等 | 未然防止に向けた取り組み | 早期発見に向けた取り組み | |
|-----|---|---------------|-------------------------|----------------------|
| 4月 | 校内いじめ問題対策委員会 | 入学前の小学校との情報交換 | P T A総会 | |
| | 指導方針・計画作成 | 学級づくり | 二者面談 学校参観 | |
| 5月 | | 職員研修会 | 小中一貫教育推進委員会 | |
| | 保護者向け啓発 | 家庭訪問 | 新1年生小学校訪問 | |
| 6月 | 事 案 発 生 時 校 内 い じ め 問 題 対 策 委 員 会 職 員 会 議 | | いじめアンケート① | |
| 7月 | | | 三者面談 地区別懇談会 | |
| | | | 地域行事参加 カウンセリング研修 | 小中一貫教育推進委員会 |
| 8月 | | | 地域行事参加 カウンセリング研修 | 小中一貫教育推進委員会 |
| | | | | |
| 9月 | | | | |
| | | | 地域行事参加 | いじめアンケート② |
| 10月 | | | | 二者面談 |
| | | | いじめ防止（サイバー犯罪）講演会 | オープンスクール 学校参観、懇談会 |
| 11月 | | | 学年懇談会 | 小中一貫教育推進委員会 |
| | | | 人権学習 | |
| 12月 | | | | 三者面談 |
| | | 人権学習 | | |
| 1月 | | | | |
| 2月 | | 「命の授業」講演会 | いじめアンケート③ | |
| | | | 学校参観、懇談会 小中一貫教育推進委員会 | |
| 3月 | 校内いじめ問題対策委員会 | 次年度への引き継ぎ | | |
| | 本年度のまとめ | | | |

職員会議等

- 校内いじめ問題対策委員会は、スクールカウンセラーを交え、学期に一度生徒の情報交換、要配慮生徒の観察などについて会議をする。

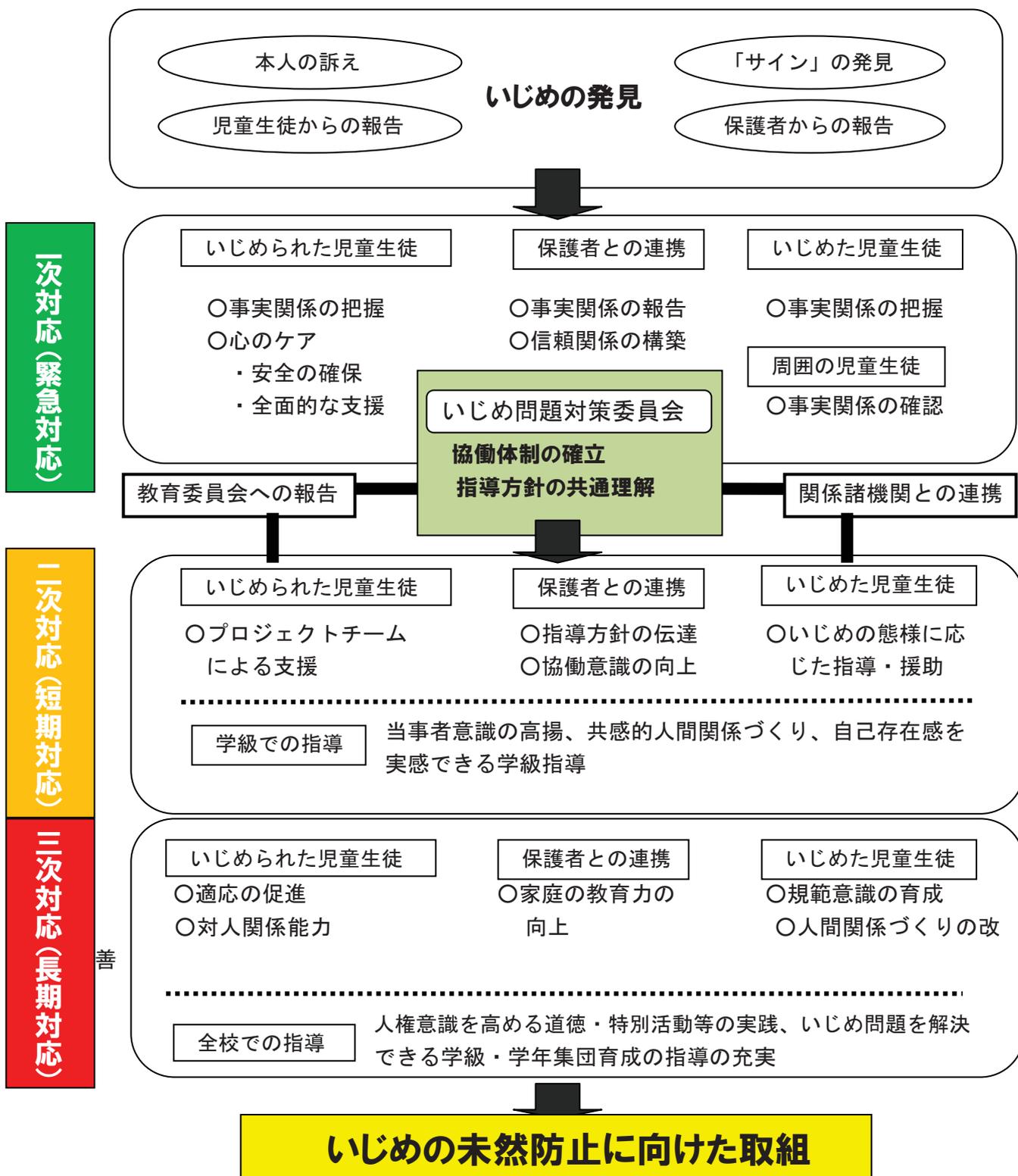
未然防止に向けた取り組み

- 入学前に小学校との情報交換をする。
- いじめを許さない学校づくりを進める。
- 年間を通じて、登下校時のあいさつ運動を実施する。
- 共有時間を多く持つ。(休憩時間も教室で生徒と過ごす。)
- 小中一貫教育を推進委員会(生活指導推進部会)での意見交換により生徒理解を深める。
- 終学活や学活等を活用し、生徒同士の相互理解を深める活動を取り入れる。
- いじめをゆるさない学級集団作り
- スクールカウンセラーの活用。

早期発見に向けた取り組み

- いじめアンケートの実施。
- 学習日誌(生活ノート)を活用し、生徒の思いを知り教師の願いを知らせ、相互の信頼関係を高める。
- 小規模校の利点を生かし、生徒の日常の微妙な変化を教職員同士が共有しあえる職場作り。
- 個別面談(定期、不定期)
- 生徒指導サポートシートの作成・記入→情報の共有

6 いじめへの対応の基本的な流れ



7 一次、二次対応のポイント



緊急時（重大事態発生時）の対応フロー

